

ふゆのやくそく

ぼくは、そろばんきょうしつにかよっています。

夕ゆゆうがたにいくので、かえるころにはそとはまっくらになっていきます。ちゅうしゃじょうからのちかみちは、ほそくてくらいみちです。

年ねんちようさんまでは、おかあさんといっしょにいていたけれど、一年生いちねんせいになった今は、一人ひとりでいくようになりました。いぜんは、おかあさんと、てをつないでわたっていたみちも、一人ひとりになると、おもっていたよりも車くるまがたくさんとおっていることがわかりました。

くらいみちで、車くるまのうんてんしゅさんから、せのひくいぼくは見えにくくあぶないので、おかあさんといくつかのやくそくをきめました。

- ① みちをわたるときは、手てをあげてわたる。
- ② みちをわたるまえに右みぎを見て、左ひだりを見てからわたる。

③ しらない人ひとにはついていかない

④ 車くるまのライトに、はんしゃするものをかばんにつける。

⑤ そろばんの先生せんせいにかえることをしらせる。

このやくそくをまもれるように、ふゆ休みやすみがんばりました。

手てをあげてわたると、なにもしないよりも、車くるまがとまってくれるようになりました。

ほんとうは、ちかみちをしていきたいけれど、できるだけあかるいみちを、とおるようになりました。

ふゆは、くらくなるのが早いはやので、これからもこのやくそくをまもって、あんぜんにけがも、じこもなくかよえるようにつづけていきたいとおもいます。

車くるまのドライバーさん、ぼくたちも気きをつけるので、あんぜんうんてんおねがいます。